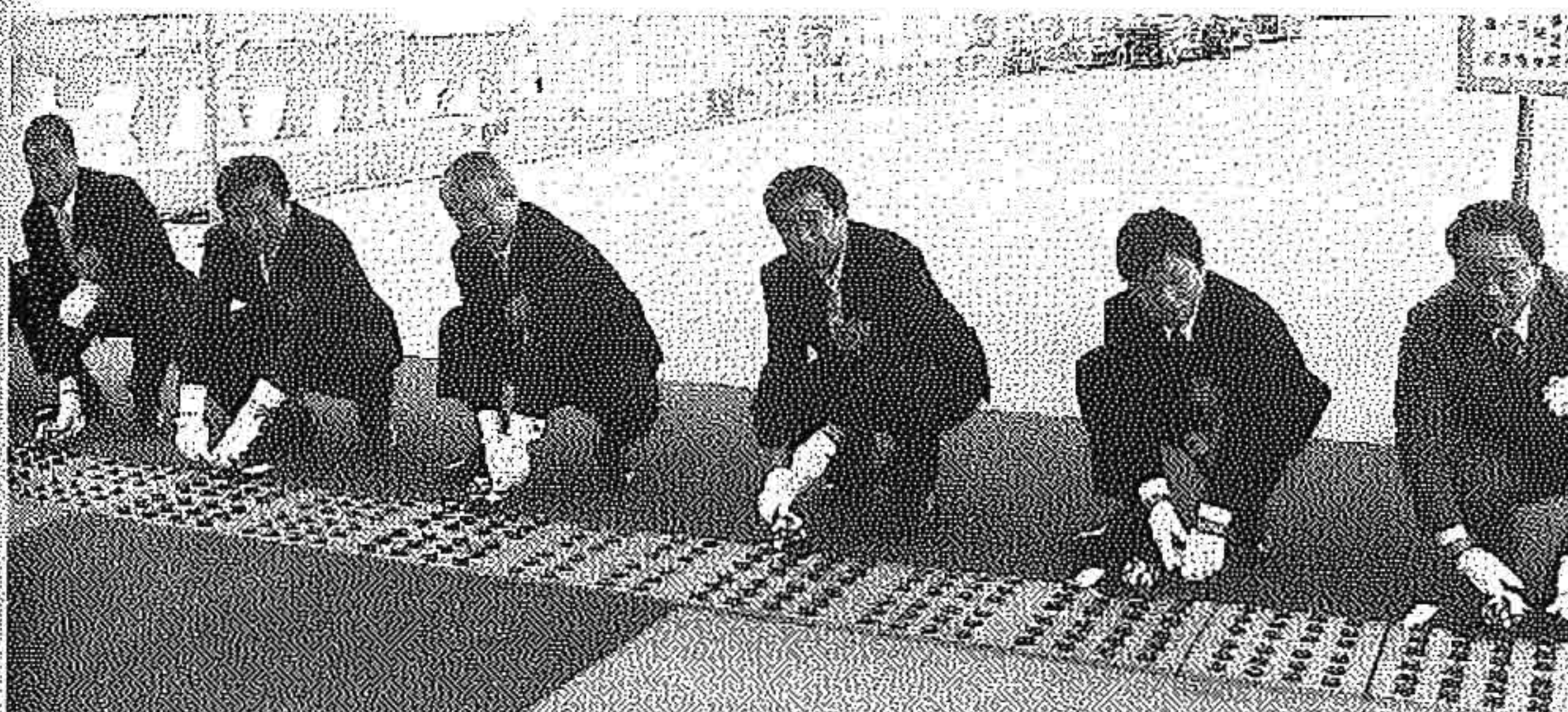


橋梁上で閉合式

名称は牛根大橋に



祝 牛根大橋



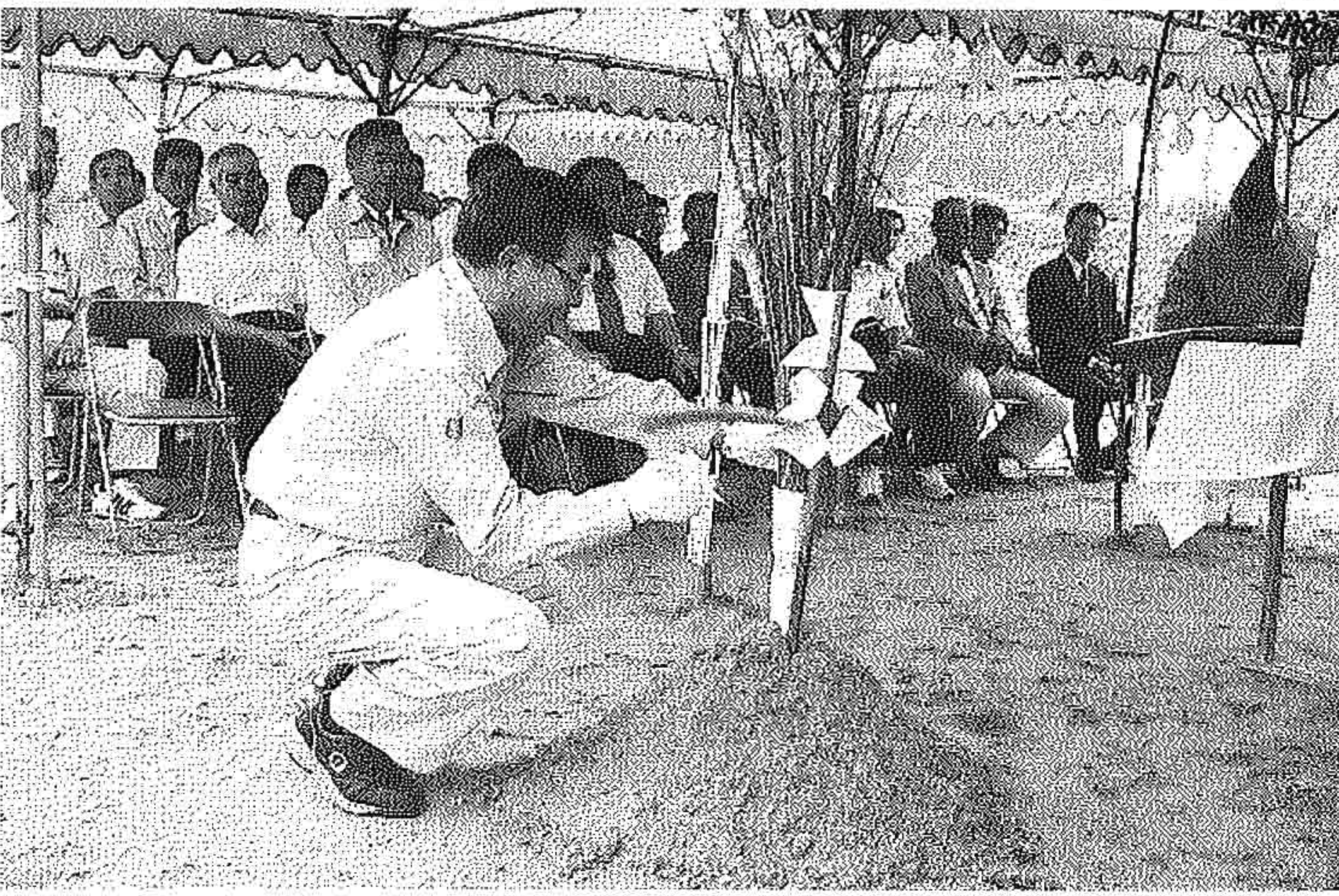
が橋の名称披露および表
彰式と橋梁の「閉合式」
が6日、施工中の橋梁上
で開かれた。牛根麓側の
起点部とアーチ型の中央
径間部とがボルトでつな
ぎ合わされ、これまで仮
称だった「牛根大橋」が
正式名称に決定した。牛
根大橋は来年3月末の供
用開始へ向け、引き続き
作業が実施される。

閉合式典は、施工業者
の三菱・宮地・高田特定
建設工事共同企業体の主
催で開かれ、施主を代表
して国土交通省九州地方
整備局の小原恒平局長が
「無事にこの日を迎えら
れたのは地域の方々の協
力のおかげだ」と述べた。

南さつまリサイクル協組、現場視察研修会
管理型誘致を調査・検証
処分場誘致を調査・検証
南さつまリサイクル協組、現場視察研修会
協同組合（上東信義理
事長）は9日、宮崎県
都城で19年度現場視
察研修会を実施。宮崎
県における管理型処分
場の現状を視察した
写真。



今回の視察を振り返
って、桑畑専務理事は
「現在、本県でも管理
型処分場の誘致問題が
注目されているが、産
廃処分を隣県に依存し
ている以上、この問題
は避けては通れ
ない。今回の視察を教
訓に、まずは地元での
住民説明会を含めた活



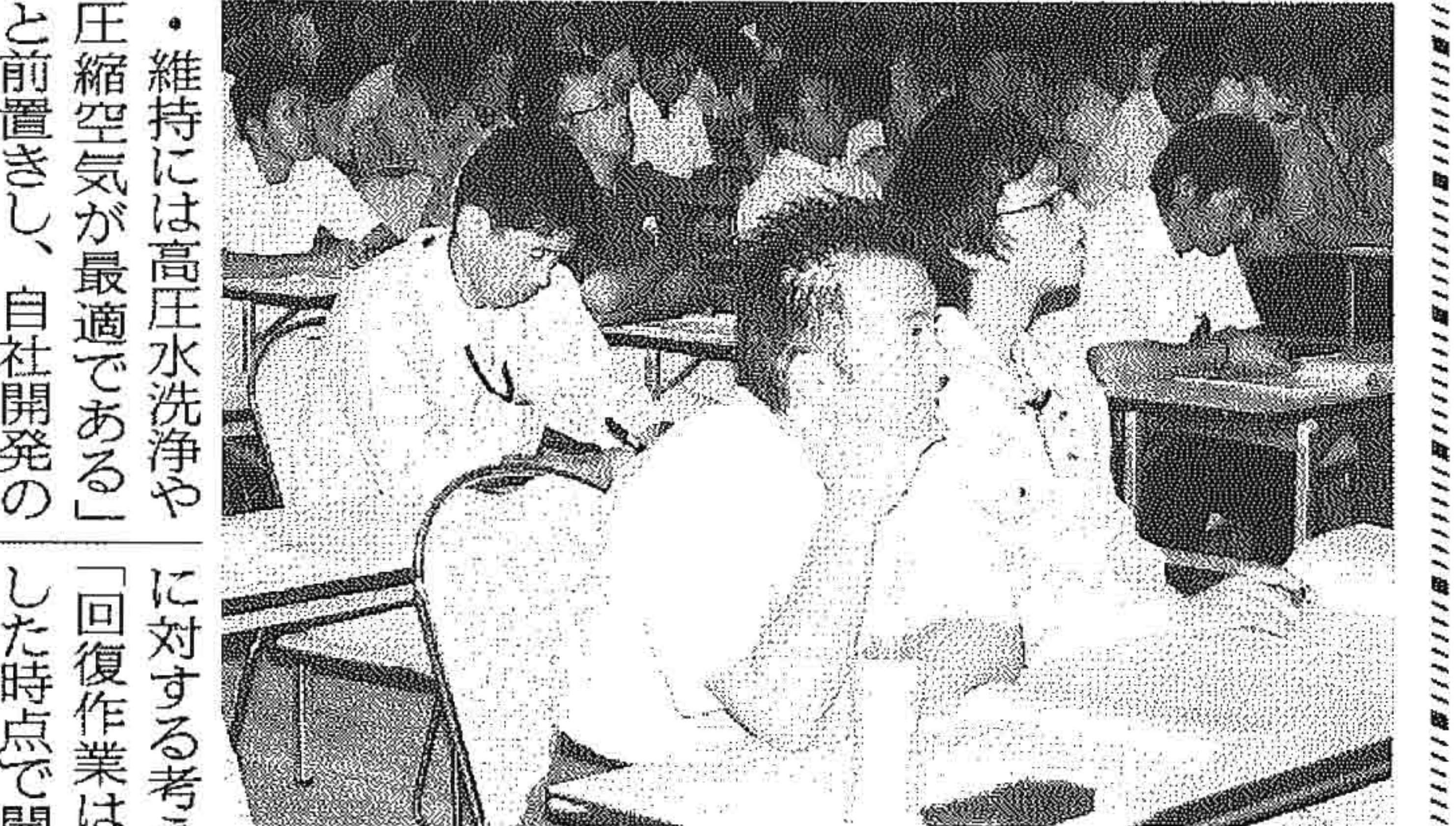
刈り初めの儀を行う吉村支所長

＝大崎町の現地で

安全祈願祭と起工式が9
日、また経営体育成基盤
整備事業長田地区の安全
祈願祭と起工式が10日、
それぞれの現場で行われ
安全施工を誓った。
9日、行われた大崎地
区は、先月9日、大崎町
の持留・岡別府環境保全
協議会が県・大崎町・県
土地改良事業団体連合会
の協力を得て、工事前に
絶滅危惧種に指定されて
いる貴重な動植物の引ッ
越し作業を行っている。
式では、吉村博人県大
隅地域振興局農林水産部
曾於支所長や東靖弘大崎
町長、同地区整備推進委
員会役員、岡留政志（株）
しろやま建設社長）らが
玉くしを奉てんし、安全
を祈願した。

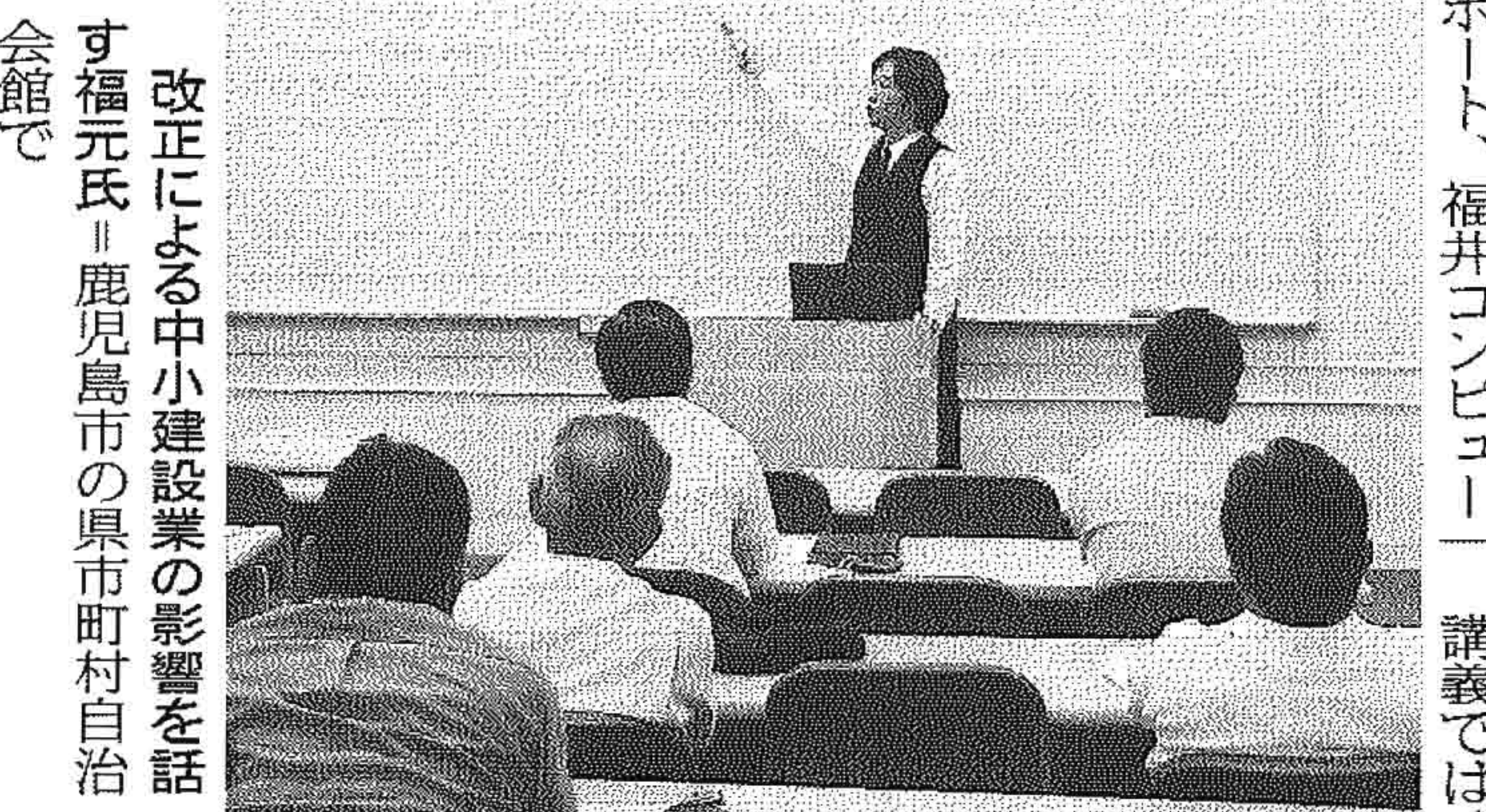
県舗装協会（幸加木輝
征会長）は10日、鹿児島
市のホテルウェルビュー
かごしまで19年度道路技
術研修会を開き、会員お
よび県、市町村の技術職
員ら約150人が出席、
舗装施工技術の向上や道
路維持の現状と課題につ
いて学んだ。

維持の動向も懸念される。
そのような中、舗装につ
いて一番関心の高い内容
について講演が行われる
のでしっかりと学んでくだ
さい」と挨拶した。
続いて、鹿児島道路（株）
口分田九州支店工事部
技術課長代理、世紀東急
工業（株）九州支店の山口康
広九州試験所長がそれぞ
れ講演。その中で山口氏
は、排水性舗装の性能回
復について講演。「回復



熱心に聴講する参加者＝鹿児島市の
ホテルウェルビューかごしまで

インターウェーブ、経審改正でセミナー
改正ポイントを解説
（株）インターウェーブ
（倉橋利一社長）は10日、
鹿児島市の県市町村自治
会館で「2008年度
経審改正の方向性につ
いて」と題したセミナーを
開いた。建設業から約30
人（参加者）が出席した。
改正による中小建設業の影響を話
す福元氏＝鹿児島市の県市町村自治
会館で



出席者は、
自社の経営
等の参考に
しよつと熱
心に聞いて
いた。

農村振興総合整備事業大崎地区起工式
生態系に
モデル地区に
配慮
官民一体となって進め
る生態系保全水路整備の
崎地区（岡別府工区）の

次世代に残す環境に配慮
した施工が必要です。完
成すれば生産の安定と品
質向上を期待できる」と
述べた。

洋一社長（株）サカモト）
事業実施区域とし総事業
費14億4500万円、ほ
場整備1団地、15.7ha
農業用排水路施設整備11
路線・総延長4180m、
農道整備11路線、総延長
5500m、改良保全3
団地、集落道整備5路線、
22年度に換地処分を行
う。

概要は、大崎町内全域を
事業実施区域とし総事業
費14億4500万円、ほ
場整備1団地、15.7ha
農業用排水路施設整備11
路線・総延長4180m、
農道整備11路線、総延長
5500m、改良保全3
団地、集落道整備5路線、
22年度に換地処分を行
う。

頻度は年2、3回程度行
うことが大切」と語った。
参加者らは、時折メモを
取るなど熱心に聴講して
いた。

（株）アクティオの共催。講
師は、建設業を中心に経
審アップのコンサルティ
ングを行っている福元克
明氏（株）フクモトマネジメ
ント・ラボ社長が務めた。
講義では、経営事項審
査改正の目
的、評価項
目および基
準の見直し
改正による
中小・中堅
建設業への
影響、経営
事項審査改
正にどう備
えるか、な
どについて
解説した。

（株）フロンティア、
（株）アクティオの共催。講
師は、建設業を中心に経
審アップのコンサルティ
ングを行っている福元克
明氏（株）フクモトマネジメ
ント・ラボ社長が務めた。
講義では、経営事項審
査改正の目
的、評価項
目および基
準の見直し
改正による
中小・中堅
建設業への
影響、経営
事項審査改
正にどう備
えるか、な
どについて
解説した。

（株）フロンティア、
（株）アクティオの共催。講
師は、建設業を中心に経
審アップのコンサルティ
ングを行っている福元克
明氏（株）フクモトマネジメ
ント・ラボ社長が務めた。
講義では、経営事項審
査改正の目
的、評価項
目および基
準の見直し
改正による
中小・中堅
建設業への
影響、経営
事項審査改
正にどう備
えるか、な
どについて
解説した。